



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7722 URL https://www.kokusaikk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	14,948	13.2	2,085	72.2	2,296	62.7	1,496	59.1
2025年3月期	13,204	29.0	1,211	—	1,411	—	940	—

(注) 包括利益 2026年3月期 1,800百万円 (87.9%) 2025年3月期 958百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	110.96	—	12.6	11.0	13.9
2025年3月期	69.08	—	8.5	6.8	9.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	20,800	12,961	60.0	927.11
2025年3月期	20,840	11,601	53.8	829.13

(参考) 自己資本 2026年3月期 12,492百万円 2025年3月期 11,224百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,821	△284	△1,280	5,483
2025年3月期	1,033	△315	△977	5,093

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	406	43.4	3.7
2026年3月期	—	10.00	—	25.00	35.00	471	31.5	3.9
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		53.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△13.6	600	△39.5	600	△44.8	350	△47.6	25.97
通期	14,000	△6.3	1,600	△23.3	1,600	△30.3	1,000	△33.2	74.21

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	14,200,000株	2025年3月期	14,200,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	725,834株	2025年3月期	662,634株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	13,482,477株	2025年3月期	13,612,495株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	11,268	9.0	1,352	43.6	1,640	46.2	1,159	46.0
2025年3月期	10,335	36.6	941	—	1,122	—	794	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	86.00		—					
2025年3月期	58.36		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	13,474	7,813	57.9	579.91
2025年3月期	14,285	7,064	49.4	521.86

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,813百万円 2025年3月期 7,064百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、以下のとおり説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2026年6月10日(水)………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 生産、受注及び販売の状況	18
(2) 役員の異動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体不足による影響が緩和されつつあるものの、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナ情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、日本経済は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けているものの、景気は回復の傾向を見せており、企業の設備投資が再度検討されております。なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、当連結会計年度において回復傾向で推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州や東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機の大型受注や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、客先との納期調整は継続しているものの、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上検収が増加したことにより前連結会計年度と比較して増加しております。

利益面につきましては、前連結会計年度と比較してバランスングマシンの売上伸長により利益を計上しております。

受注高	152億9千万円	(前連結会計年度比9.3%増)
売上高	149億4千8百万円	(前連結会計年度比13.2%増)
営業利益	20億8千5百万円	(前連結会計年度比72.2%増)
経常利益	22億9千6百万円	(前連結会計年度比62.7%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	14億9千6百万円	(前連結会計年度比59.1%増)

セグメントの状況は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

国内及び海外向けバランスングマシンや試験機等の出荷・検収が増加したため、全体として出荷・検収は増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前連結会計年度と比較して増加いたしました。

売上高	113億3千1百万円	(前連結会計年度比9.5%増)
経常利益	16億4千万円	(前連結会計年度比46.2%増)

〔日本（東伸工業株式会社）〕

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加し、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高	9億7千5百万円	(前連結会計年度比265.0%増)
経常利益	3億2千5百万円	(前連結会計年度は3百万円の損失)

〔米国〕

外資系タイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により経常損失となりました。

売上高	14億3千6百万円	(前連結会計年度比2.4%増)
経常損失	1億3百万円	(前連結会計年度は8百万円の利益)

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへの試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前連結会計年度と比較して増加いたしました。

売上高	21億3千9百万円	(前連結会計年度比11.6%増)
経常利益	3億9千5百万円	(前連結会計年度比5.9%増)

〔中国〕

中国国内のタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により経常損失となりました。

売上高	8億4千7百万円	(前連結会計年度比81.1%増)
経常損失	1千万円	(前連結会計年度は9百万円の損失)

(2) 当期の財政状態の概況

①流動資産

当社グループの当連結会計年度末の流動資産の残高は、159億9千4百万円（前連結会計年度末比1億3千万円増）となりました。これは、売上債権の回収などにより受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比2億5千4百万円減）したことや、出荷及び検収が進んだことにより仕掛品が減少（前連結会計年度末比2億5千8百万円減）したものの、売上の計上などで債権の回収が進んだことにより現金及び預金が増加（前連結会計年度末比6億3千8百万円増）したことが主たる要因であります。

②固定資産

当社グループの当連結会計年度末の固定資産の残高は、48億6百万円（前連結会計年度末比1億7千万円減）となりました。これは、株価の上昇により投資有価証券が増加（前連結会計年度末比5千万円増）したものの、保険積立金が減少（前連結会計年度末比7千3百万円減）したことや回収が長期化した売上債権に対して計上した貸倒引当金が増加（前連結会計年度末比8千3百万円資産の減少）したことが主たる要因であります。

③流動負債

当社グループの当連結会計年度末の流動負債の残高は、61億3千4百万円（前連結会計年度末比7億4千8百万円減）となりました。これは、利益の増加に伴い未払法人税等が増加（前連結会計年度末比1億4千6百万円増）したものの、仕入が減少したことにより支払手形及び買掛金が減少（前連結会計年度末比2億2千万円減）したことや検収が進んだことにより前受金が減少（前連結会計年度末比4億8千6百万円減）したことが主たる要因であります。

④固定負債

当社グループの当連結会計年度末の固定負債の残高は、17億4百万円（前連結会計年度末比6億5千1百万円減）となりました。これは、繰延税金負債が増加（前連結会計年度末比2千4百万円増）したものの、約定返済により長期借入金が増加（前連結会計年度末比6億5千9百万円減）したことが主たる要因であります。

⑤純資産

当社グループの当連結会計年度末の純資産の残高は、129億6千1百万円（前連結会計年度末比13億5千9百万円増）となりました。これは、為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比1億8千2百万円増）したことや親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことなどにより利益剰余金が増加（前連結会計年度末比10億9千万円増）したことが主たる要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローについては、営業活動により18億2千1百万円増加し、投資活動により2億8千4百万円減少し、財務活動により12億8千万円減少した結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度に比べ3億9千万円増加し、54億8千3百万円となりました。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、18億2千1百万円の収入（前連結会計年度比7億8千8百万円の収入増加）となりました。これは、仕入債務が2億3千8百万円減少したことや前受金が5億円減少したものの、税金等調整前当期純利益を22億3千9百万円計上したことや利息及び配当金の受取額が1億4千4百万円あったこと並びに受取手形及び売掛金の回収により売上債権が2億9千3百万円減少したことなどによるものであります。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、2億8千4百万円の支出（前連結会計年度比3千1百万円の支出減少）となりました。これは、定期預金の満期が到来したことにより定期預金の払戻による収入が24億7千8百万円あったものの、資金運用のために定期預金の預入による支出が26億1千7百万円あったことや有形固定資産の取得による支出が1億4百万円あったことなどによるものであります。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、12億8千万円の支出（前連結会計年度比3億2百万円の支出増加）となりました。これは、短期借入金が1億8千万円減少したことや長期借入金の返済による支出が6億5千9百万円あったことや配当金を4億5百万円支払ったことなどによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	64.0	54.0	52.3	53.8	60.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	49.8	35.0	35.3	40.0	51.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	—	300.5	330.0	141.08
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	55.1	38.9	85.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 2022年3月期及び2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスとなっているため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社グループは、既存事業の主力製品である生産ライン用のタイヤユニフォーミティ・バランス複合試験機（UBマシン）をはじめとするタイヤ関連試験機についてコストダウン・精度向上を目指して研究開発に取り組んでおり、さらに、顧客ニーズに対応した各種研究開発用タイヤ関連試験機の研究開発活動を推進してまいります。次期以降も国内はもとより中国、アセアンを中心とするアジア地域、欧州や米国及び南米地域等をターゲットとして従来通り世界的に事業展開してまいります。

また、新規事業の戦略製品として位置付けている電気サーボモータ式試験機につきましては、この数年の間、自動車関連業界をはじめ鉄道・流通・家電・大学・研究所等、多方面の業界に拡販し、多くのユーザーに高い評価を頂きました結果、当期は25億円を超える売上を計上いたしました。今後さらに同試験装置の精度面・機能面を高め、省エネ性能など付加価値の高い試験機需要に対応した研究開発活動を推進してまいります。

しかしながら、直近の世界情勢による影響は当社グループにもおよんでおり、米国とイランの紛争による原材料価格高騰や原油のサプライチェーンの寸断などの影響が発生することにより、当社の製品製造に影響を及ぼすことが見込まれております。その影響を正確に予測することは困難ですが、今後当社グループの生産活動や原材料調達等サプライチェーンに支障がある程度発生することを見越した現時点の次期連結業績予想として、当期末受注残高は136億1千7百万円と約11.8ヶ月の生産量を繰り越していること及び上記の施策を推進することにより、売上高は140億円（当期比6.3%減）を予定しております。

利益面につきましては、営業利益は16億円（当期比23.3%減）、経常利益は16億円（当期比30.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円（当期比33.2%減）を予定しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する基本的な考え方は、収益状況に対応した上で株主還元の充実を図り、総還元性向50%の達成を目標とするとともに、その一方で企業体質の強化及び業容の拡大に備えて内部留保を充実することも重要な課題と考えております。この内部留保につきましては、業界内部における競争激化に対処し、コスト競争力を高めるための設備投資や研究開発投資等の資金需要に備えるためであり、将来的には収益の向上を通じて株主の皆様へ還元できるものと考えておりますが、当連結会計年度におきましては、米国とイランの紛争などによる影響を鑑み、内部留保を厚くしておきたいと考えております。

上記方針の下で当期末配当につきましては、1株当たり25円を予定しております。その結果、通期配当金は1株当たり35円となります。

次期につきましては、通期で1株当たり40円の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,899,193	8,537,390
受取手形及び売掛金	3,185,325	2,931,047
商品及び製品	641,776	684,539
仕掛品	2,898,365	2,639,819
原材料及び貯蔵品	749,279	723,995
未収還付法人税等	10,043	4,367
その他	489,398	479,297
貸倒引当金	△8,810	△5,841
流動資産合計	15,864,572	15,994,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,167,115	3,247,094
機械装置及び運搬具	255,093	267,126
土地	1,305,791	1,306,976
リース資産	3,036	3,036
その他	465,218	457,189
減価償却累計額	△2,324,052	△2,527,408
有形固定資産合計	2,872,202	2,754,014
無形固定資産		
その他	72,213	72,495
無形固定資産合計	72,213	72,495
投資その他の資産		
投資有価証券	712,386	763,345
繰延税金資産	28,146	14,698
保険積立金	1,176,673	1,102,956
その他	547,122	614,079
貸倒引当金	△432,335	△515,382
投資その他の資産合計	2,031,994	1,979,696
固定資産合計	4,976,409	4,806,205
資産合計	20,840,981	20,800,821

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,514,572	1,293,726
短期借入金	970,000	790,000
1年内返済予定の長期借入金	659,776	659,776
未払法人税等	365,572	512,427
賞与引当金	145,058	149,425
製品保証引当金	101,609	90,872
前受金	2,673,161	2,186,534
その他	453,930	452,071
流動負債合計	6,883,680	6,134,832
固定負債		
長期借入金	1,780,258	1,120,482
繰延税金負債	130,977	155,767
役員退職慰労引当金	192,536	201,016
退職給付に係る負債	178,847	187,974
資産除去債務	18,850	19,158
その他	54,183	19,955
固定負債合計	2,355,652	1,704,353
負債合計	9,239,333	7,839,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	8,829,787	9,920,358
自己株式	△426,601	△461,677
株主資本合計	10,362,686	11,418,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,316	181,447
為替換算調整勘定	710,266	892,522
その他の包括利益累計額合計	861,583	1,073,969
非支配株主持分	377,378	469,485
純資産合計	11,601,648	12,961,635
負債純資産合計	20,840,981	20,800,821

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	13,204,277	14,948,360
売上原価	8,305,181	8,926,497
売上総利益	4,899,095	6,021,862
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	70,074	27,360
貸倒引当金繰入額	16,863	81,041
役員報酬	304,460	306,686
給料手当及び賞与	1,277,831	1,399,803
賞与引当金繰入額	55,373	49,908
退職給付費用	41,394	29,498
役員退職慰労引当金繰入額	8,480	8,480
支払手数料	392,312	323,621
運賃	398,684	376,426
減価償却費	38,160	42,755
研究開発費	19,371	78,070
その他	1,065,017	1,212,551
販売費及び一般管理費合計	3,688,025	3,936,203
営業利益	1,211,070	2,085,658
営業外収益		
受取利息及び配当金	194,156	150,674
為替差益	25,666	155,511
受取事務手数料	753	753
その他	13,321	12,025
営業外収益合計	233,897	318,964
営業外費用		
支払利息	25,576	21,820
売上債権売却損	3,664	3,758
支払手数料	3,553	3,355
保険解約損	124	75,885
その他	166	3,029
営業外費用合計	33,084	107,848
経常利益	1,411,883	2,296,775
特別損失		
減損損失	-	57,521
特別損失合計	-	57,521
税金等調整前当期純利益	1,411,883	2,239,253
法人税、住民税及び事業税	358,751	655,908
法人税等調整額	52,868	24,726
法人税等合計	411,620	680,635
当期純利益	1,000,262	1,558,618
非支配株主に帰属する当期純利益	59,885	62,558
親会社株主に帰属する当期純利益	940,376	1,496,059

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,000,262	1,558,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,570	30,130
為替換算調整勘定	△25,566	211,803
その他の包括利益合計	△42,137	241,934
包括利益	958,125	1,800,552
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	858,590	1,708,445
非支配株主に係る包括利益	99,535	92,106

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,023,100	936,400	8,162,267	△327,246	9,794,520
当期変動額					
剰余金の配当			△272,856		△272,856
親会社株主に帰属する 当期純利益			940,376		940,376
自己株式の取得				△99,354	△99,354
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	667,520	△99,354	568,165
当期末残高	1,023,100	936,400	8,829,787	△426,601	10,362,686

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計 額合計		
当期首残高	167,887	775,482	943,369	277,843	11,015,733
当期変動額					
剰余金の配当					△272,856
親会社株主に帰属する 当期純利益					940,376
自己株式の取得					△99,354
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△16,570	△65,215	△81,786	99,535	17,748
当期変動額合計	△16,570	△65,215	△81,786	99,535	585,914
当期末残高	151,316	710,266	861,583	377,378	11,601,648

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,023,100	936,400	8,829,787	△426,601	10,362,686
当期変動額					
剰余金の配当			△405,488		△405,488
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,496,059		1,496,059
自己株式の取得				△35,076	△35,076
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,090,570	△35,076	1,055,494
当期末残高	1,023,100	936,400	9,920,358	△461,677	11,418,180

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計 額合計		
当期首残高	151,316	710,266	861,583	377,378	11,601,648
当期変動額					
剰余金の配当					△405,488
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,496,059
自己株式の取得					△35,076
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	30,130	182,255	212,386	92,106	304,492
当期変動額合計	30,130	182,255	212,386	92,106	1,359,987
当期末残高	181,447	892,522	1,073,969	469,485	12,961,635

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,411,883	2,239,253
減価償却費	157,703	175,244
減損損失	-	57,521
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	16,633	79,909
賞与引当金の増減額 (△は減少)	56,236	4,248
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3,778	△10,897
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13,275	9,119
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,480	8,480
受取利息及び受取配当金	△194,156	△150,674
支払利息	25,576	21,820
為替差損益 (△は益)	△33,696	△60,156
売上債権の増減額 (△は増加)	468,864	293,661
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△792,480	257,332
仕入債務の増減額 (△は減少)	△454,736	△238,712
前受金の増減額 (△は減少)	352,340	△500,651
その他	△119,945	15,344
小計	893,205	2,200,842
利息及び配当金の受取額	205,160	144,698
利息の支払額	△26,578	△21,416
法人税等の支払額	△85,120	△507,614
法人税等の還付額	46,537	5,334
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,033,205	1,821,844
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,190,279	△2,617,023
定期預金の払戻による収入	3,367,654	2,478,852
投資有価証券の取得による支出	△431,489	△120
有形固定資産の取得による支出	△58,916	△104,541
無形固定資産の取得による支出	△17,462	△11,139
保険積立金の積立による支出	△18,949	△318,297
保険積立金の解約による収入	24,932	316,251
その他	8,560	△28,038
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315,949	△284,056
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△370,000	△180,000
長期借入れによる収入	350,000	-
長期借入金の返済による支出	△584,984	△659,776
自己株式の取得による支出	△99,354	△35,076
配当金の支払額	△273,486	△405,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	△977,824	△1,280,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	119,342	132,818
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△141,226	390,304
現金及び現金同等物の期首残高	5,234,285	5,093,059
現金及び現金同等物の期末残高	5,093,059	5,483,363

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、計測器を生産・販売しており、国内においては当社及び東伸工業株式会社が、海外においては米国、韓国、中国等の各地域をKOKUSAI INC. (米国)、KOREA KOKUSAI CO., LTD. (韓国)、高技国際計測器(上海)有限公司(中国)及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品全般について各地域の顧客に対しての販売活動を中心に事業を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」を「国際計測器株式会社」及び「東伸工業株式会社」に分けた上で、「米国」、「韓国」及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、バランスングマシン、シャフト歪自動矯正機のほか、電気サーボモータ式試験機、材料試験機及びその他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	6,650,017	—	1,098,233	677,180	93,338	8,518,769	122,564	8,641,333
電気サーボモータ式 試験機	1,985,705	—	1,572	201,583	—	2,188,860	88,371	2,277,232
材料試験機	—	241,918	—	—	—	241,918	—	241,918
シャフト歪自動矯正 機	250,905	—	45,916	197,787	14,959	509,568	34,639	544,208
その他	1,011,115	—	239,518	88,354	69,253	1,408,242	91,341	1,499,584
顧客との契約から生 じる収益	9,897,743	241,918	1,385,240	1,164,906	177,551	12,867,360	336,917	13,204,277
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,897,743	241,918	1,385,240	1,164,906	177,551	12,867,360	336,917	13,204,277
セグメント間の内部 売上高又は振替高	451,855	25,398	18,067	752,414	290,785	1,538,521	249,278	1,787,800
計	10,349,599	267,316	1,403,307	1,917,320	468,337	14,405,881	586,195	14,992,077
セグメント利益 又は損失(△)	1,122,273	△3,905	8,810	373,333	△9,587	1,490,924	175,311	1,666,235
セグメント資産	13,739,651	472,383	1,930,084	2,876,766	1,230,609	20,249,496	885,942	21,135,439
その他の項目								
減価償却費	107,698	479	33,012	8,344	3,944	153,478	4,224	157,703
受取利息	11,498	—	52,464	80,738	35,323	180,025	7,914	187,939
支払利息	24,144	1,432	—	—	—	25,576	—	25,576
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	75,884	3,165	96,488	2,505	—	178,044	9,130	187,174

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスングマシン	7,369,563	—	1,260,350	736,202	308,932	9,675,049	24,340	9,699,389
電気サーボモータ式 試験機	2,154,405	—	7,208	341,113	5,031	2,507,759	18,744	2,526,503
材料試験機	—	950,098	—	—	—	950,098	—	950,098
シャフト歪自動矯正 機	188,792	—	68,574	100,078	63,483	420,929	24,019	444,949
その他	809,167	—	81,962	146,399	137,361	1,174,891	152,527	1,327,418
顧客との契約から生 じる収益	10,521,929	950,098	1,418,096	1,323,793	514,808	14,728,727	219,632	14,948,360
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,521,929	950,098	1,418,096	1,323,793	514,808	14,728,727	219,632	14,948,360
セグメント間の内部 売上高又は振替高	809,490	25,630	18,268	815,419	333,177	2,001,987	253,223	2,255,210
計	11,331,420	975,728	1,436,365	2,139,213	847,986	16,730,714	472,855	17,203,570
セグメント利益 又は損失(△)	1,640,449	325,098	△103,597	395,341	△10,611	2,246,679	180,622	2,427,302
セグメント資産	12,877,932	904,181	1,828,366	3,139,054	1,595,760	20,345,296	1,090,613	21,435,910
その他の項目								
減価償却費	122,373	1,909	33,877	7,611	3,945	169,718	5,526	175,244
受取利息	22,623	—	37,496	67,319	6,658	134,098	8,372	142,471
支払利息	19,797	2,019	3	—	—	21,820	—	21,820
減損損失	—	—	57,521	—	—	57,521	—	57,521
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	89,659	4,687	—	823	—	95,170	12,158	107,328

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	14,405,881	16,730,714
「その他」の区分の売上高	586,195	472,855
セグメント間取引消去	△1,787,800	△2,255,210
連結財務諸表の売上高	13,204,277	14,948,360

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,490,924	2,246,679
「その他」の区分の利益	175,311	180,622
セグメント間取引消去等(注)	△254,351	△130,526
連結財務諸表の経常利益	1,411,883	2,296,775

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が当連結会計年度については180,806千円、前連結会計年度については175,519千円含まれております。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,249,496	20,345,296
「その他」の区分の資産	885,942	1,090,613
配分していない全社資産(注)	712,386	763,345
その他の調整額	△1,006,844	△1,398,433
連結財務諸表の資産合計	20,840,981	20,800,821

(注) 配分していない全社資産は、当社での長期投資資金(投資有価証券)であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	153,478	169,718	4,224	5,526	—	—	157,703	175,244
受取利息	180,025	134,098	7,914	8,372	—	—	187,939	142,471
支払利息	25,576	21,820	—	—	—	—	25,576	21,820
減損損失	—	57,521	—	—	—	—	—	57,521
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	178,044	95,170	9,130	12,158	—	—	187,174	107,328

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	829円13銭	927円11銭
1株当たり当期純利益	69円08銭	110円96銭

(注1) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注2) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	940,376	1,496,059
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	940,376	1,496,059
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,612	13,482

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

区 分	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)			
	生産高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	9,699,389	64.9	+12.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,526,504	16.9	+10.9	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	444,949	3.0	△15.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	950,098	6.4	+292.7	日本(東伸)
その他	1,327,418	8.9	△12.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	14,948,358	100.0	+13.2	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注状況

1)受注高

区 分	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)			
	受注高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	10,050,429	65.7	+13.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,606,635	17.0	△1.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	667,221	4.4	+103.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	678,031	4.4	+19.5	日本(東伸)
その他	1,288,038	8.4	△17.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	15,290,357	100.0	+9.3	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

2)受注残高

区 分	当連結会計年度末 (2026年3月31日)			
	受注残高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	10,266,688	75.4	+4.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,712,367	19.9	+3.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	508,478	3.7	+82.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	100,391	0.7	△73.0	日本(東伸)
その他	29,800	0.2	△56.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	13,617,725	100.0	+3.2	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

③販売実績

区 分	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)			
	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	9,699,389	64.9	+12.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,526,503	16.9	+10.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	444,949	3.0	△18.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	950,098	6.4	+292.7	日本(東伸)
その他	1,327,418	8.9	△11.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	14,948,360	100.0	+13.2	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 主要な相手先別の販売実績等については、当該割合が10%以下のため記載を省略しております。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 役員の変動

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動 (2026年6月26日付予定)

退任取締役候補

取締役 鈴木 三郎